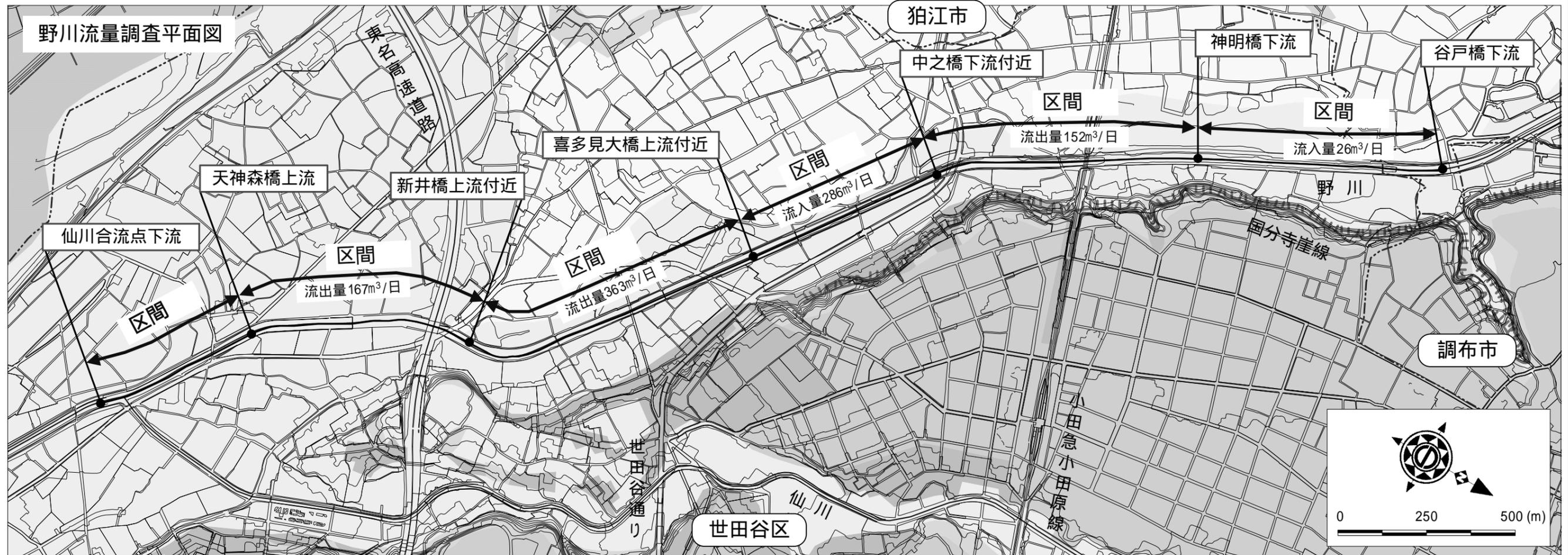


野川流量調査

野川は、自然河川のため河床を通じた地下水との水の流入・流出の関係があると想定されます。この関係を把握するために、野川の流量について区間を分けて測定し、区間毎の流量の増減を算出し河床を通じた地下水の流入・流出量を求めました。



本地図は、東京都デジタルマッピング 地形図を使用しています。

野川流量調査結果

流量測定地点	実測流量 (m³/日)	冬季		流量 ²⁾ (m³/日)	河床を通じた地下水との流入・流出量 (m³/日)
		湧水及び下水道等の地表からの流入・流出量 (m³/日) ¹⁾			
		区間	実測値	累積	
谷戸橋下流	8,276	区間	0	0	8,276
神明橋下流	8,302		+80	+80	+26
中之橋下流付近	8,230		-880	-800	-152
喜多見大橋上流付近	7,636		+1,188	+388	+286
新井橋上流付近	8,461		+118	+506	-363
天神森橋上流	8,412		+84	+590	-167
仙川合流地点下流	21,963				- ³⁾
					21,373

区間 , 及び において、河床を通じて流出している流量は約150 ~ 360m³/日です。

区間 において、河床を通じて流入している流量は約290m³/日です。

凡 例

地形区分

色	地 盤
■	主な人工改変地
■	低地部
■	崖・斜面
■	立川面
■	M3面
■	M2面 武蔵野面
■	M1面
■	下末吉面

1) + は地表から野川への流入量、- は野川から地表への流出量を示します。

2) 「流量」 = 「実測流量」 - 「湧水及び下水道等の地表からの流入・流出量の累積」
流量 は、地表からの流入・流出量を差引いた野川の流量を示します。

3) 区間 は仙川からの流入量を把握することを目的として実施しました。